

地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は…

役場企画財政課広報統計係 ☎(86)1134 [直通]



↑ 80キの餅米が使われた餅投げ



↑ 漁民らの協力で行われた漁船パレード

## 葛輪漁港埋め立て工事着工式 事業の推進に感謝

葛輪漁港埋め立て工事の着工式が7月27日、現地であり、地元住民や国会議員、国・県・町関係者ら約80人が出席しました。

この工事は漁民の漁業活動に必要な用地不足の解消と安全を確保するために行われ、埋め立て面積は5,800平方メートル、岸壁延長60メートルで令和3年度末を完成予定としています。

式の後には漁民らによる漁船パレードや太鼓の演奏、餅投げなどが行われ花を添えました。

早崎真州男葛輪自治公民館長は「川添町長をはじめ、皆さんのおかげで事業推進できたことに感謝。今後も素晴らしい漁港になれば」と期待を膨らませました。

## マリンスポーツ体験会 自然体験で豊かな学び

町教育委員会では7月26日と8月5日の2日間、児童養護施設慈恵学園（薩摩川内市）の子どもたちにマリンスポーツ体験会を実施しました。

この取り組みはB&G事業の一環で、体験活動を通して子どもたちの体力や学習意欲、社会性などを育むことを目的としています。

今回はカヌーや水上オートバイけん引によるトイイングチューブの試乗体験、水辺の安全教室などが行われました。

参加者は「カヌーは初体験で怖かったが、慣れると楽しく漕げた。来年も参加したい」と笑顔で話しました。



↑ 刺激的な体験活動を楽しむ子どもたち



↑ 青空の下咲き誇るヒマワリ

## 町青年団がヒマワリで地域活動 観光面でも期待

7月中旬、城川内地区のバレイショ畑約2畝を満開のヒマワリが埋め尽くしました。

これは長島町青年団がバレイショ農家からの「緑肥用としてヒマワリを植えたい」との要望を受け、5月中旬に種まきしたもので、隣接する長崎鼻灯台公園をバックに写真を撮るかたが多く訪れました。

脇田圭祐団長は「地域づくりの一環。」インスタ映え”する場所なので観光客の増加にも貢献できたら」と話しました。